

# おにの家の新聞



地域福祉活動グループ NPO「おにの家」

埼玉県熊谷市板井1220-1 <http://onikko.org>

電話 048-536-1344 FAX 048-536-1915

## 10/18 第5回

# おにっこハロウィンまつり



前日の雨で空気もすっかりきれいに洗われた秋晴れの日「第5回おにっこハロウィンまつり」を開催しました。

新しいおにっこハウスに移転してはじめてのハロウィンまつり。約50店の楽しい素敵なお店が味増加工所の前から店舗の駐車場までを埋め尽くしました。ハロウィンと言えば『仮装』すっかりハロウィンが定着した中ご来場頂く皆様も楽しい仮装姿。この日は思いっきりお姫様になったり、ヒーローになったりです。

お迎えするスタッフも負けてません。阿波踊りも言ってます。「踊る阿呆に見る阿呆。同じ阿呆なら踊らにゃそんそん」ハロウィンまつりも「どうせやるなら仮装しなきゃそんそん。」です。ど派手な衣装、おしゃれな衣装、アニメ仮装、etc…

スタッフもこの日1日を乐しみます♪

舞台では、大迫力の重忠太鼓、和装侍系音楽集団MYSTと、大音量の演奏に観客席も大盛り上がり。

そして最後は、おにっこ仲間による「おにっこソーラン」朝のラジオ体操後、筋肉痛になりながら皆で練習してきました。おそろいのハッピーを着て舞台上でバリッと踊りました。のんびり楽しくがおにっこハロウィンまつり。

今回は、駐車場が少し離れた場所にある為、数台の車とマイクロバスでおにっこハウスまで送迎を行いました。その運転者の方より、「帰ってくる皆さんが送迎車の中でニコニコと笑顔で『楽しかったです。』『ありがとう。』と、お礼を言われました。ジュースまでもらいました。いいお祭りなんだと、思いました」と。

日々のお店もおまつりも周囲の沢山の方々の応援、つながりがあるからこそ、忙しい毎日の中でつつい忘れがちになる人と人との縁に改めて感謝するハロウィンまつりでした。

ご来場いただいた皆様、出店者の皆様、出演者の皆様、ボランティアの皆様、スタッフの皆様、楽しい1日をありがとうございました。



# 研修旅行に 行って来ました



9月27日（日）秋の研修旅行に行って来ました。

近場ではあるものの、なかなか足を運ぶ機会のないでも、一度は行ってみたい!!場所へ、行って来ました。

『こころみ学園・ここファーム』

おにっこハウスは、今年で29年目。さらにその28年前の57年前に、ハンディを持つ方たちと仕事作りを始めた草分け的な存在。2000年、2008年のサミットで飲まれたワインとして日本にとどまらず、国際的にもその存在は周知されています。その、ここファームで印象に残り、心に響いたのは、素敵なお店のまえにそびえる平均傾斜38度のブドウ園。（上部は40度を越える）

数字で感じる「38度」と目の前にある「38度」（平均傾斜）は、それを見あげているだけで様々な厳しさを感じさせます。資金の乏しい中、条件の良い山が購入できず、手に入ったのは傾斜38度の山。1本、1本人力で木を伐採しなければならず、ハンディのある人たちが家の中でただじーと静かに暮らしている事を求められていた時代、一緒に汗をかき、山を開墾していく中でやわらかい丸い手がゴツゴツとしたたくましい働く農夫の手になっていった事。その山をブドウ園にするまでに約6年の年月が経った事。

50年という歴史と現在のここファームのネームバリューのワイン。それを「すごい」と簡単に驚き感激することさえ恥ずかしくなるそんな大変さも楽しさも含んだ長い時間を重ねてきた「今」を強く感じました。

そんなお話の後の試飲は格別です。

ここファームのワインは「日本一ではなく世界一のワイン」を目指し頑張っています。（スタッフ談）

その世界一を目指すワインを美味しく頂いてきました。

次は、星野富弘美術館。こちらも全国区で有名な方。

星野さんの絵で言葉で救われた、そんな方も沢山いるはずですが。私達も数々の絵手紙から自分に響く1枚を見つけては「この言葉いいな〜」「私これ〜」とお互いに自分の1枚を探して歩きました。

事故に遭い、9年という長い闘病生活。絶望の中から絵を描くことを始めた星野さん。先ほど訪れたここファームの50年。厳しい環境の中1本1本、木を伐採するこころみ学園の人。各々違う立場ではあるけれど、日々はいろんな出来事があり、挫折、苦勞、失敗、そんな時間を重ねつつも1つの事を続けていく力強さを改めて感じました。

お土産は皆自分のお気に入りの絵手紙をGET。



最後はおにっこハウスで販売している人気商品「おにっこ味噌餃子」の工場へ。日曜日のお休みにもかかわらず社長さん自らお出迎え頂き丁寧に工場案内をして頂きました。社長さんは81歳!!「えー!!見えな〜い〜!!」と皆総然!!普段販売している商品がどうやって生産されているのかを間近で見れて楽しいひと時を過ごせました。

帰路のバスの中、皆一同に頑張っているここファームや星野さんの姿を見て「明日からも頑張る」「心が洗われた」と・・・感想が出ました。

その中で、出たこの感想!

「ここファームのワインは日本一じゃなく世界一を目指すと言っていたのでおにっこの味噌も日本一じゃなく世界一を目指します!!」↑(笑)

とても有意義な1日を過ごせました。